

掛川市ステンドグラス美術館のコレクションは、主として19世紀のイギリスとフランスで制作された古典的な作品です。技術的に極めて高度なもので、ガラスの質が高く優れた絵師による絵付けがなされ、焼成など多くの工程を経て仕上げられたものです。現代の装飾的ステンドグラスとは異なります。まさに“光と色彩の芸術品”と言えます。

本物のステンドグラスを鑑賞して頂くだけでなく、その制作技術を実際に体感できる企画をご用意しております。

過去から現在そして未来へと、この技術を継承する若き芸術家や子供たちの美への感性が育つ場となることを願ってやみません。

掛川市ステンドグラス美術館 名誉館長 鈴木政昭

鈴木政昭(すずきまさあき):掛川市横須賀在住の開業医。40年来の西洋美術コレクター。自身の収集品より、ステンドグラス作品と建物・調度品を掛川市に寄贈。



当館のコレクションは、いずれも19世紀イギリスを代表するステンドグラス工房の最盛期に制作されたものです。実際の教会やマナーハウス(地方の貴族の邸宅)の窓を飾っていたこれらの作品は、イギリス本国でも近年注目され、研究が進められている。ヴィクトリア朝時代の作品を中心に、大小70点以上におよびます。展示作品には、海外の専門家たちとの共同研究による詳細な図像解説や技法の説明がされており、美しいだけの展示ではなく、学ぶことのできる美術館となっています。

掛川市ステンドグラス美術館顧問 志田政人(ステンドグラス作家・研究者)

志田政人(しだまさと):ステンドグラス作家として公共建築・教会・個人邸などで多くの作品を制作。また30年以上にわたり、フランスを中心にステンドグラスの歴史や図像学などを研究、国内外で幅広く活躍する。

観覧料

一般500円(20名以上の団体2割引料金)、中学生まで無料

セット券

各種組合せあり(ステンドグラス美術館・二の丸美術館・掛川城天守閣・御殿)

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を所持する方とその介助者1名は無料

※しずおか子育て優待カード・JAF会員優待カード利用可

※キッズアートプロジェクトしずおかパスポート利用可

開館時間

午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

時期・イベント等による時間延長あり

休館日

毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)

その他、臨時に開館・休館する場合がありますので

詳細はお問合せください

ステンドグラスに関する各種イベントあり

(詳細はホームページにて)

交通案内

JR掛川駅から徒歩約10分(掛川城公園内)

東名高速道路掛川ICから車で約10分

掛川バイパス西郷ICから車で約10分

駐車場

大手門駐車場(大型バス駐車可・有料)

掛川城公園駐車場(有料)をご利用ください



掛川市
ステンドグラス美術館
KAKEGAWA STAINED GLASS MUSEUM

〒436-0079 静岡県掛川市掛川11140-1
<http://www.kakegawa-stainedglass.com>

電話 0537(29)5680 ファックス 0537(29)5720

表紙「受胎告知」Clayton & Bell 工房作 1880～1900年頃 イギリス



掛川市
ステンドグラス美術館
KAKEGAWA STAINED GLASS MUSEUM



「祝福の天使」
Charles Eamer Kempe 工房作
1880～1900年頃 イギリス



「聖レオ」
Herbert Bryans 工房作
1900～1910年頃 イギリス



「聖パウロ」
Clayton & Bell 工房作
1880～1890年頃 イギリス



「善き羊飼い」
Clayton & Bell 工房作
1901年 イギリス



「ダビデ王(エッセイの樹)」
A.J.Dix 工房作
1900～1910年頃 イギリス



「幼子よ我に来れ」
Heaton Butler & Bayne 工房作
1880～1900年頃 イギリス

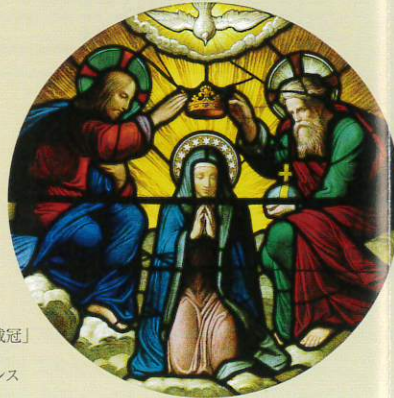
「聖母マリアの生涯」を場面順に配置した円形のバラ窓。19世紀フランスのロバン(Lobin)工房の作。(全9点のうち3点)



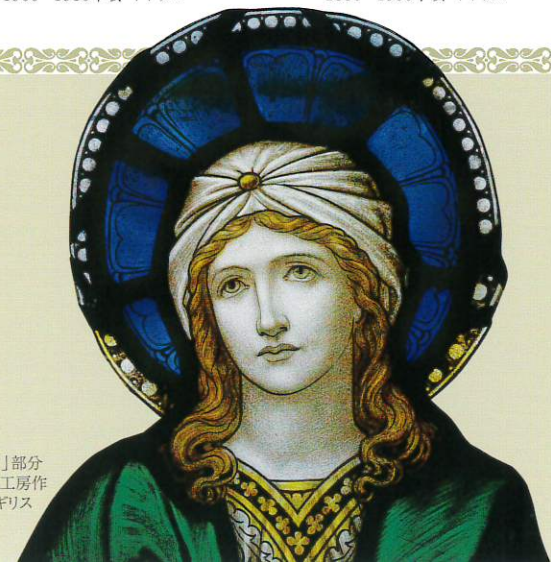
「受胎告知」
Lobin 工房作
19世紀末 フランス



「マリアの結婚」
Lobin 工房作
19世紀末 フランス



「聖母マリアの戴冠」
Lobin 工房作
19世紀末 フランス



「聖女マグダラのマリア」部分
James Powell & Sons 工房作
1900～1925年頃 イギリス